

令和7年度地方公営企業決算概要（市町関係分）

（注）原則として、万円単位で記載している金額については、千円単位で計算した額の1万円未満を四捨五入して端数処理した数値です。

1 全体の状況

1 事業数

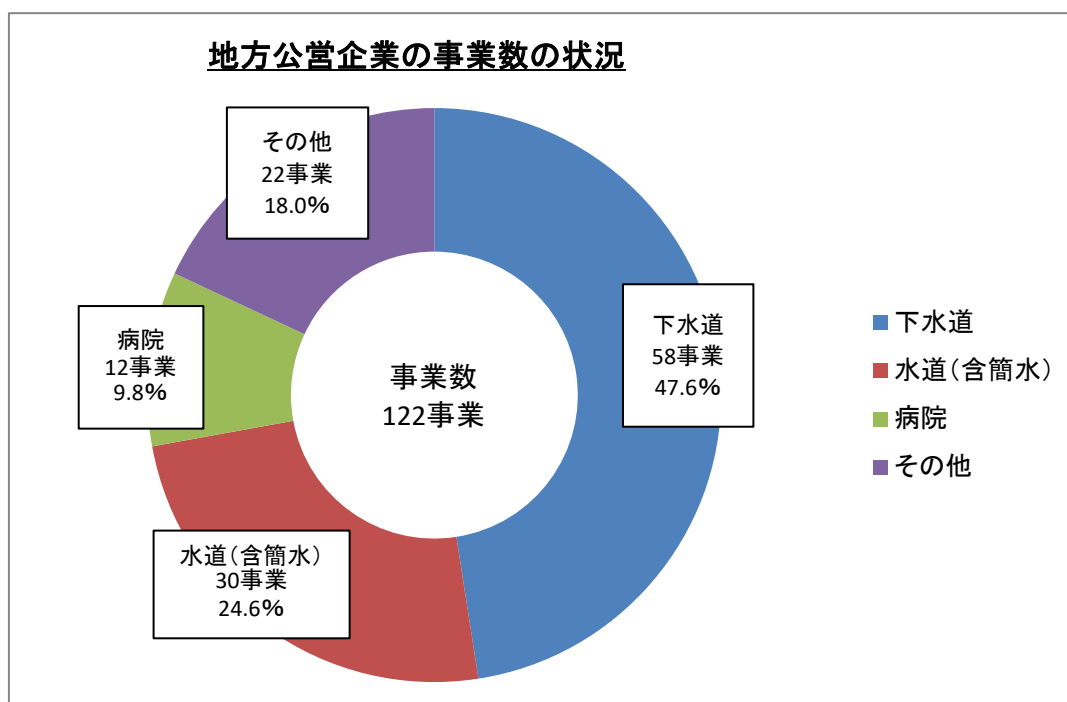
（1）概要

令和7年度地方公営企業経営団体：29 団体

令和7年度の事業数は、122 事業（法適用企業 105 事業、法非適用企業 17 事業）となっており、前年度の事業数から変更はありませんでした。

（2）令和6年度からの変更

なし



【参考：（別表1）市町別経営事業一覧】

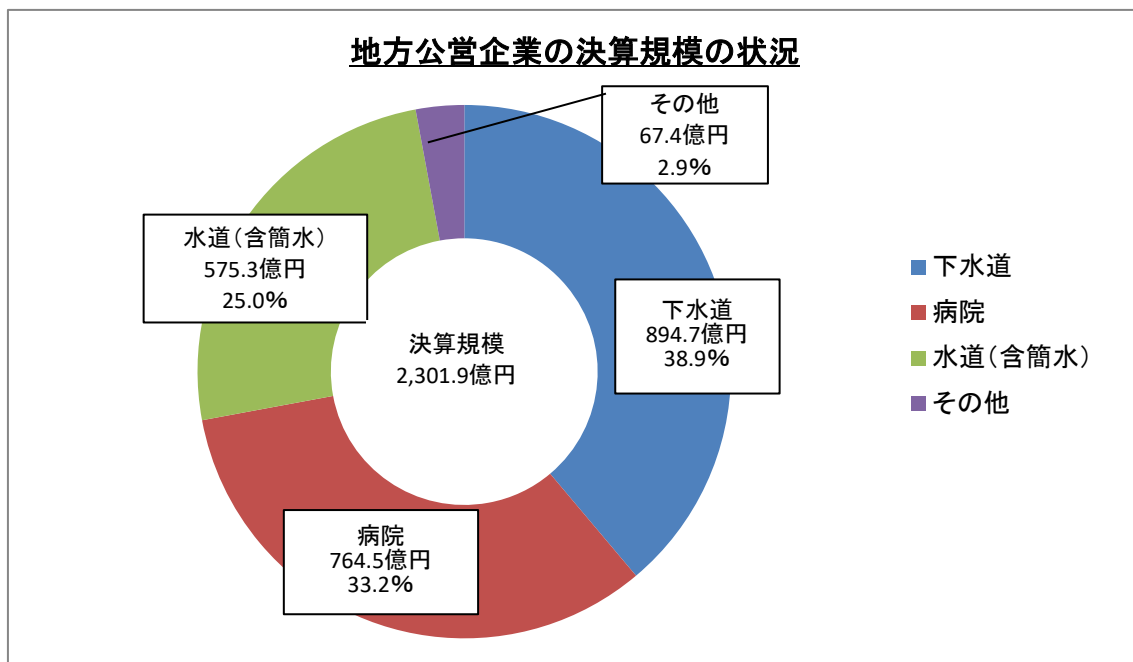
【参考：（別表2）第1～10表 第1表 法適用、法非適用区分別事業数】

2 決算規模

(1) 概要

令和7年度の決算規模は、前年度の2,254億4,782万円に比べ47億4,251万円（+2.1%）増の2,301億9,033万円（法適用2,243億2,388万円、法非適用58億6,645万円）となっています。

内訳は以下のとおり。



決算規模の大きい事業（下水道事業、病院事業、水道事業）で全体の97.1%を占めています。

(2) 主な増減の内訳

水道事業（上水道事業）（法適用）：23億7,485万円増（+4.3%）

下水道事業（公共下水道事業）（法適用）：23億3,389万円増（+3.1%）

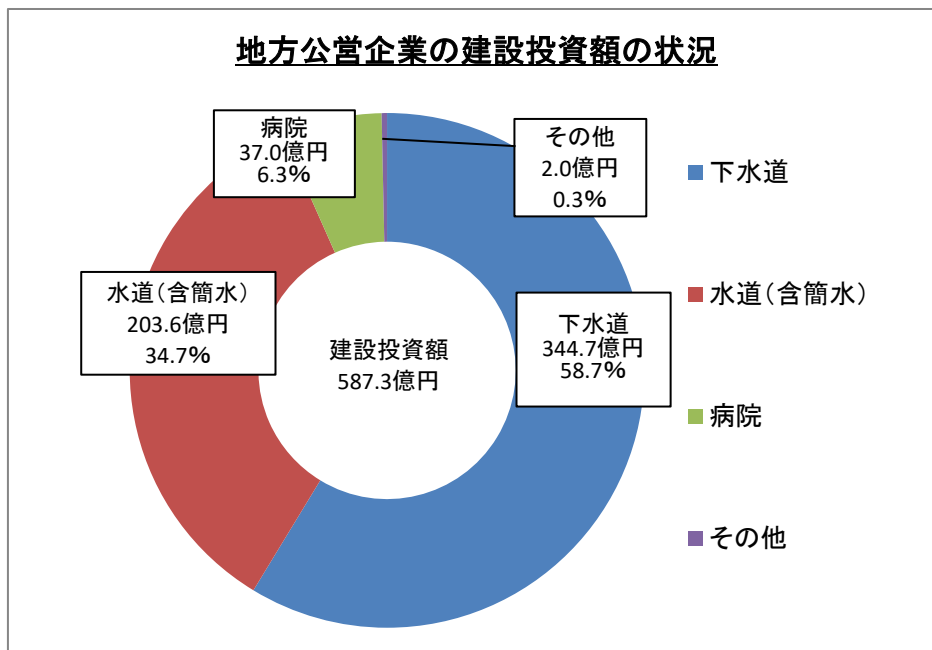
【参考：（別表2）第1～10表 第2表 決算規模の推移】

3 建設投資の状況

(1) 概要

令和7年度の建設投資額は、前年度の545億1,258万円に比べ42億1,521万円（+7.7%）増の587億2,780万円（法適用585億9,885万円、法非適用1億2,895万円）となっています。

内訳は以下のとおり。



建設投資額の大きい事業（下水道事業、水道事業、病院事業）で全体の99.7%を占めています。

(2) 主な増減の内訳

水道事業（上水道事業）（法適用）：19億7,911万円増（+10.8%）

下水道事業（公共下水道事業）（法適用）：25億8,673万円増（+9.1%）

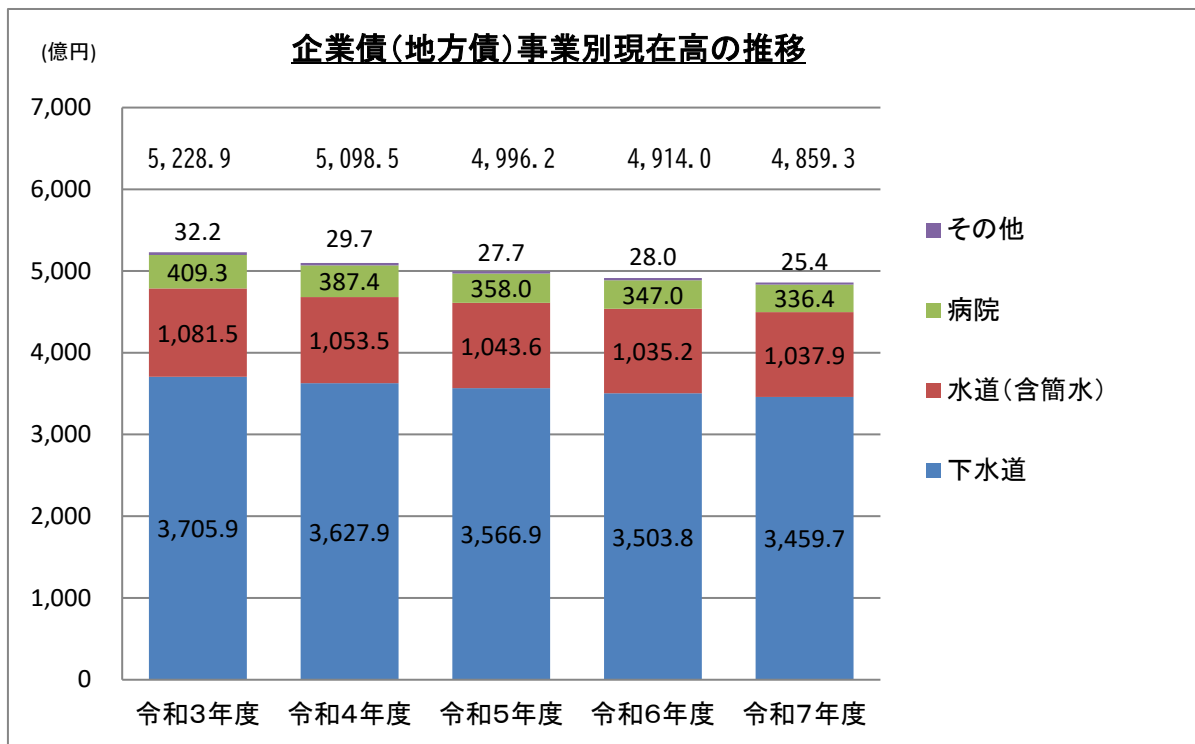
【参考：（別表2）第1～10表 第3表 建設投資額の推移】

4 企業債（地方債）の現在高

（1）概要

令和7年度末の企業債（地方債）の現在高は、前年度の4,914億142万円に比べ54億6,895万円（▲1.1%）減の4,859億3,247万円（法適用4,833億127万円、法非適用26億3,120万円）となっています。

内訳は以下のとおり。



下水道事業が全体の71.2%を占めています。

（2）主な増減の内訳

下水道事業（公共下水道事業）（法適用）：17億7,909万円減（▲0.6%）

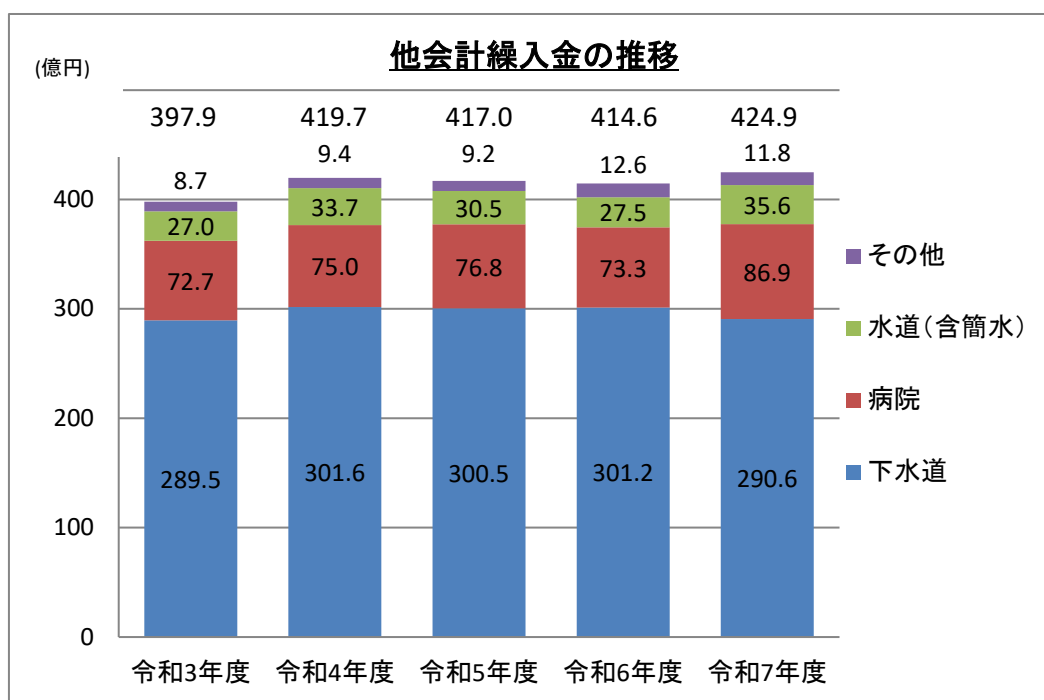
【参考：（別表2）第1～10表 第4表 事業別企業債（地方債）現在高の推移】

5 他会計繰入金

(1) 概要

令和7年度の他会計からの繰入金は、前年度の414億6,105万円に比べ10億2,542万円（+2.5%）増の424億8,647万円（法適用414億2,567万円、法非適用10億6,080万円）となっています。

内訳は以下のとおり。



下水道事業が全体の68.4%を占めています。

(2) 主な増減の内訳

病院事業（法適用）：13億5,084万円増（+18.4%）

【参考：（別表2）第1～10表 第5表 事業別他会計繰入金の状況】

全国的な状況については、総務省の「地方公営企業決算の概要」に示されていますので、ご参照ください。

2 主な事業の状況

1 法適用事業

(1) 上水道事業（簡易水道含む）

（単位：千円、％）

項目	年度		対前年度比較	
	令和6年度	令和7年度	増減額	増減率
総収益	44,419,408	44,257,330	▲ 162,078	▲ 0.4
経常収益	44,196,939	44,198,943	2,004	-
特別利益	222,469	58,387	▲ 164,082	▲ 73.8
総費用	41,472,942	42,112,459	639,517	1.5
経常費用	41,260,439	41,654,530	394,091	1.0
特別損失	212,503	457,929	245,426	115.5
経常損益	2,936,500	2,544,413	▲ 392,087	▲ 13.4
特別損益	9,966	▲399,542	▲ 409,508	▲ 4109.1
純損益	2,946,466	2,144,871	▲ 801,595	▲ 27.2
累積欠損金	2,700,451	2,893,228	192,777	7.1
不良債務	0	0	-	-
経常収支比率	107.1	106.1	▲ 1.0	▲ 0.9
総収支比率	107.1	105.1	▲ 2.0	▲ 1.9
累積欠損金比率	7.3	7.9	0.6	8.2

・全体では、前年度に比べ総収益が1億6,208万円（▲0.4％）減、総費用が6億3,952万円（+1.5％）増となり、経常損益は3億9,209万円（▲13.4％）減となったものの、前年度に引き続き黒字となっています。

・経常費用は、管路の修繕費の増などにより前年度に比べ3億9,409万円（+1.0％）増となっています。

【参考：（別表2）第1～10表 第7表 水道事業（法適用簡易水道事業を含む。）（法適用）の損益収支状況】

(2) 病院事業

(単位：千円、%)

項目	年度		対前年度比較	
	令和6年度	令和7年度	増減額	増減率
総収益	65,834,886	66,470,376	635,490	1.0
経常収益	65,521,721	65,934,897	413,176	0.6
特別利益	313,165	535,479	222,314	71.0
総費用	72,154,145	72,968,986	814,841	1.1
経常費用	72,082,972	72,212,263	129,291	0.2
特別損失	71,173	756,723	685,550	963.2
経常損益	▲6,561,251	▲6,277,366	283,885	4.5
特別損益	241,992	▲221,244	▲463,236	▲191.4
純損益	▲6,319,259	▲6,498,610	▲179,351	▲2.8
累積欠損金	23,130,129	29,032,027	5,901,898	25.5
不良債務	0	0	-	-
経常収支比率	90.9	91.3	0.4	0.5
総収支比率	91.2	91.1	▲0.1	▲0.2
累積欠損金比率	39.7	50.7	11.0	27.7

・全体では、前年度に比べ総収益が6億3,549万円（+1.0%）増、総費用が8億1,484万円（+1.1%）増となり、経常損益が2億8,389万円（+4.5%）増となったものの、前年度に引き続き赤字となっています。

・経常収益のうち医業収益は、入院収益の減などにより前年度に比べ10億1,360万円（▲1.7%）減、医業外収益は、国庫補助金の増などにより前年度に比べ14億2,678万円（+1.2%）増となっています。

・経常費用のうち医業費用は、職員給与費の増などにより前年度に比べ2億3,009万円（+0.3%）増となっています。

【参考：（別表2）第1～10表 第8表 病院事業(法適用)の損益収支状況】

(3) 下水道事業

(単位：千円、%)

項目	年度		対前年度比較	
	令和6年度	令和7年度	増減額	増減率
総収益	64,750,255	63,871,831	▲878,424	▲1.4
経常収益	64,253,690	63,718,836	▲534,854	▲0.8
特別利益	496,565	152,995	▲343,570	▲69.2
総費用	59,775,088	60,375,470	600,382	1.0
経常費用	59,608,271	60,346,801	738,530	1.2
特別損失	166,817	28,669	▲138,148	▲82.8
経常損益	4,645,419	3,372,035	▲1,273,384	▲27.4
特別損益	329,748	124,326	▲205,422	▲62.3
純損益	4,975,167	3,496,361	▲1,478,806	▲29.7
累積欠損金	491,752	611,165	119,413	24.3
不良債務	378,201	627,055	248,854	65.8
経常収支比率	107.8	105.6	▲2.2	▲2.0
総収支比率	108.3	105.8	▲2.5	▲2.3
累積欠損金比率	1.8	2.2	0.4	22.1

・全体では、前年度に比べ総収益が8億7,842万円（▲1.4%）減、総費用は人件費や管理費の増などにより6億38万円（+1.0%）増、減価償却費の増や設備更新費の増により、経常損益が12億7,338万円（▲27.4%）の減となったものの、前年度に引き続き黒字となっています。

・経常収益は、他会計繰入金の減などにより、前年度に比べ5億3,485万円（▲0.8%）減、経常費用は人件費や設備更新費用の増などにより、前年度に比べ7億3,853万円（+1.2%）増となっています。

【参考：（別表2）第1～10表 第9表 下水道事業(法適用)の損益収支状況】

2 法非適用事業

(1) 簡易水道事業

(単位：千円、%)

項目		年度		対前年度比較	
		令和6年度	令和7年度	増減額	増減率
収益的収支	総収益	32,875	34,891	2,016	6.1
	営業収益	16,265	23,030	6,765	41.6
	総費用	31,839	35,842	4,003	12.6
	営業費用	27,904	32,158	4,254	15.2
	収支差引	1,036	▲ 951	▲ 1,987	▲ 191.8
資本的収支	資本的収入	24,340	25,286	946	3.9
	地方債	5,700	5,400	▲ 300	▲ 5.3
	資本的支出	24,340	25,286	946	3.9
	建設改良費	5,775	5,495	▲ 280	▲ 4.8
	収支差引	0	0	-	-
実質収支		2,336	1,385	▲ 951	▲ 40.7
黒字		2,336	1,385	▲ 951	▲ 40.7
赤字					
赤字比率					

・収益的収支は、前年度に比べ総収益が 202 万円（+6.1%）増、総費用が 400 万円（+12.6%）増、収支差引が 199 万円減となり前年度から一転して赤字となっています。

・資本的収支は、前年度に比べ資本的収入が 95 万円（+3.9%）増、資本的支出が 95 万円（+3.9%）増となり、収支差引は前年度に引き続き 0 円となっています。

・実質収支は、前年度に比べ 95 万円（▲40.7%）減となったものの、前年度に引き続き 139 万円の黒字となっています。

【参考：（別表2）第1～10表 第10表 簡易水道事業（法非適用）の経営状況】